

# 質 疑 応 答 書

工事件名 (市) 東街道線東橋外 1 橋橋梁補修工事

質 問 事 項		整理番号	224310031
		回 答	
1.	東橋橋面施工時は、既設舗装撤去後碎石分の段差及び軽量コンクリートの強度発現までの養生期間等で新設舗装完了まで昼夜全面全面通行止めが必要だと思われま	1.	通行止めの可否については交通管理者との協議結果において最終判断となりますが、半断面施工で対応など、可能な限り交通開放は行いたいと考えます。
	す。この期間の全面通行止めが可能と考えてよろしいでしょうか。		
2.	東橋までの進入路は大型車の通行ができないと考えられます。コンクリート運搬、並びに舗装関係車両は小型車での積算と考えてよろしいでしょうか。	2.	コンクリート単価については小型車での価格を採用しております。施工方法については設計書記載のとおりです。
3.	東橋主桁部分には保護塗装が施工されていますが、保護塗装の剥離、撤去は、変更対象と考えてよろしいでしょうか。	3.	現時点では、保護塗装の剥離、撤去について行う予定はありません。
4.	鶴代前 1 号橋の施工時における交通規制に関して記載がありません。交通誘導警備員 B が 6 人となっていることより日中片側交互通行規制 3 日で積算されていると考えてよろしいでしょうか。	4.	日中片側交互通行で計画しています。配置人員については交通管理者との協議のもと必要に応じて配置して下さい。

注 1 この質疑応答書は、設計図書等に対して質問がある場合（見積に必要な事項に限る。）にのみ提出して下さい。会社名を記入する必要はありません。